**アイレン・プリッチン（ヴァイオリン）**

Aylen Pritchin, Violin

　現代のクラシック音楽界において、今もっとも多才で勢いのある若手スターとして頭角を現しているサンクトペテルブルク生まれのロシア人ヴァイオリニスト。

　2014年のロン=ティボー国際コンクールで優勝。ほかにも、ヴィエニャフスキ国際コンクール、チャイコフスキー国際コンクール、ティボール・ヴァルガ・シオン国際ヴァイオリン・コンクール、クライスラー国際コンクール、ダヴィッド・オイストラフ国際コンクールなどで輝かしい成績を残している。

　ロシア国内はじめ、スイス、オランダ、イタリア、ベルギー、フランス、ドイツなどの主要なホールで公演を行っている。近年では、ソリストとしてマリインスキー歌劇場管弦楽団、モスクワ・フィルハーモニー管弦楽団、ムジカエテルナ、スヴェトラーノフ記念ロシア国立交響楽団などと共演している。また、指揮者では、テオドール・クルレンツィス、マクシム・エメリャニチェフ、コルネリウス・マイスター、ミハイル・ゲルツ、ヴァレンティン・ウリューピン、ユーリ・シモノフ、ドリアン・ウィルソン、シュロモ・ミンツ、ロベルト・ベンツィらとステージを共にしている。

　2019年8月に無伴奏ヴァイオリン作品集をリリース。ジャン・フランセ作曲《主題と8つの変奏》の世界初録音を含む20世紀の重要な作品の数々が収められている。